

ディプロマ・ポリシー（修得する能力）

材料コースでは、次のような力を修得することができる。

- ・材料科学に関する高度な専門的学力によって学術研究と技術開発を推進する能力
- ・材料科学に関する高度な専門知識を自在に活用して新しい材料を開発する応用力
- ・研究成果のグローバルな社会的影響を理解して課題を解決する能力
- ・国際的に通用する議論展開能力と文章構成力

カリキュラム・ポリシー（教育内容）

本コースでは、「ディプロマ・ポリシー（修得する力）」を身につけるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 材料科学分野の高度な専門学修
豊富な専門選択科目による材料科学分野の高度な理論を学ぶ学修
- B) 知識を応用し、主体的に進める学修
身に付けた専門知識を駆使し、自分および他者の課題解決のために主体的に取り組む学修、ならびに企業活動での研究・開発例を学び、実践的な問題解決力を学ぶ学修
- C) 材料科学分野に関する日本語および英語による表現力の学修
国内外の他研究者と議論等を通じ、また論文やゼミの概要作成、発表等を通じて、材料科学分野における日本語および英語による表現力を学ぶ学修
- D) 広い視野を養い、社会との関わりを体験する学修
国内外の他研究者との共同研究等を通じコミュニケーション能力を高めるとともに、研究課題や成果のグローバルな視点からの意義付けを理解・発信する力を涵養する学修

アドミッション・ポリシー（求める人材像と求める力）

材料系では、特に次のような学生を求めます。

- ・材料科学における新しい研究領域に果敢に挑戦する気概を有する人
- ・材料科学の知見を活かして社会の発展に貢献する志を有する人

アドミッション・ポリシー（入学者選抜方針）

材料系の専門に関する学力、英語による語学力、適性などについて、面接形式の試問、筆答試験などにより、材料系が求める能力と適性を有する人材を選抜します。